



平成 19 年 6 月 1 日

各 位

会 社 名 日清医療食品株式会社
代表者 代表取締役社長 村 田 清 和
(J A S D A Q ・ コード 4 3 1 5)
問合せ先 常務取締役総務本部長
織 田 和 彦
T E L 0 3 - 3 2 8 7 - 3 6 1 1

第 6 次中期経営計画の策定に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期～平成 22 年 3 月期の当社グループ中期経営計画について下記のとおり策定いたしましたのでお知らせします。

当社は、平成 20 年 3 月期を初年度として、第 6 次中期経営計画を策定しました。前中期経営計画においては、介護・医療の保険制度改革が行われ、診療報酬・介護報酬の引き下げ、食事に関する自己負担比率の引き上げや保険請求の実食化など大きな制度変更を受け、お客様のニーズは大きく変化し、また多様化しています。また、内部統制機能強化といった社会的要請事項へ対応していく必要性も高まっております。

このような環境の中、第 6 次中期経営計画は、Challenge for Quality and Satisfaction(C-QS 計画)を第 6 次 3 ヶ年計画の基本理念とし、具体的内容は次のとおりとします。

． 基本戦略

1. E S ・ C S の向上

- 事業所スタッフの人事評価制度見直し及び E S ・ C S の向上を図る仕組み作り。
- ・ 雇用形態ごとの職務整備と評価制度の再構築
 - ・ 職務に応じた処遇制度の構築
 - ・ 新雇用形態創設による処遇改善機会増
 - ・ 管理栄養士の社内資格制度創設
- CS・ES を図る仕組みの強化。
- ・ CS・ES の外部機関による第三者調査の実施

2. 労働集約型からの脱皮

- サービスの省力化策の検討実施及び事業所設計力の強化。
- ・ 調理済食品を組み入れた TT-PACKAGE システムの導入強化
 - ・ セントラルキッチンにおける食事提供新システム構築(セントラルキッチン事業部新設)

3. 市場の選別

- 自己負担増を前提とした高品位サービス提供の検討・実施。
外注化未熟市場の開拓(有料老人ホーム・障害者施設・保育所等への営業推進強化)。
国公立病院等に対する PFI 事業への参入(PFI 事業本部新設)。

4.将来における収益体質の維持・向上

基幹システムのリプレイス（会計・購買・人事）

内部統制体制の構築。

事務管理部門の再構築。

- ・ 内部統制強化に即した業務見直しと効率化に向けた組織改編

・ 平成 20 年 3 月期～平成 22 年 3 月期 中期計画

(単位：億円)

	売上高（連結）	営業利益（連結）	売上高（個別）	営業利益（個別）
平成 19 年 3 月期（参考）	1,853	130	1,565	132
平成 20 年 3 月期 計画	1,920	130	1,610	130
平成 21 年 3 月期 計画	2,000	136	1,680	135
平成 22 年 3 月期 計画	2,100	145	1,770	143

（将来に関する記述等についてのご注意）

この資料に掲載されている当社グループ業績の見通し、施策、戦略、計画等は、発表日時点において把握できる限りの情報から得られた当社の判断に基づいております。あくまでも将来の予測であり、下記に掲げております様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる場合がございますことを、あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。